

笠間市地域おこし協力隊 活動報告 No.3

地域資源の見つめ直し



「道の市」の打ち合わせの様子

プロフィール

しまだ なみ
島田 奈実 (24歳)
埼玉県より移住



笠間の資源を探索中!

ブログやフェイスブックもご覧ください。
<http://ameblo.jp/kasamart-wa/>
<https://www.facebook.com/Kasamartowa>

地域おこし協力隊とは

地域おこし協力隊とは、総務省が平成21年度から取り組んでいる制度で、都市部の意欲ある人材が地方へ移住(最長3年)し、地域力の維持・強化を目的とした支援活動を行うものです。笠間市では平成25年度より3名の隊員を受け入れました。

【問合せ】まちづくり推進課(内線537)



ロゴ制作:島田

第一期笠間市地域おこし協力隊として

笠間市といえば、笠間焼、笠間稲荷神社、稲田みかげ石、その他にも小菊や栗の生産など多くの魅力があります。

笠間焼は、知れば知るほど「さまざまな産地の良さや特徴が集約され、新鮮なもの」と思うようになりました。また、小菊農家さんの取材とお手伝いに行った時は、脇芽が捨てられてしまうことにもったいなさを感じました。

私が地域おこし協力隊として移住して7か月が経過。「陶炎祭」や「道の市」、「笠間のまつり」など、笠間市ではすでに盛り沢山のイベントが行われています。秋には芸術のまち笠間らしく、さらにイベントが増えます。今年からは「陶ISM」という新しい動きもあり、ギャラリーロード商店会は一層のやる気を見せています。「かさまち考」や「稲田駅周辺のまちづくりを考える会」などの集まりにも参加し、地域の現状と課題を知り、さまざまな方やモノに触れることに努めています。その中で陶芸作家の中には、いろいろな経験をされて、人間味あふれる方がたくさんいらっしゃることを知りました。今は、そういった陶芸作家さん自身の魅力を伝えるようなツアーを企画・検討しています。

今後の活動として、ジャンルに囚われずに地域の魅力を繋げて、より一層笠間の良さを発信していきたいと考えています。

LPガス販売店は安全で安心して暮らせるまちづくりに協力しています。

- 1人暮らしの高齢者の家庭に、ガス点検をよそおい高額な請求をする悪質な詐欺被害が起きています。(ガスの保安点検は従来無料で金額を請求する事はありません)
また、子供だけの留守番家庭に侵入されたケースも出ています。ご注意ください。
- 最近オレオレ詐欺の被害が出ています。巧妙な手口にご注意下さい(手渡しが急増)



不審に思われたら、すぐにお取引の販売店へ連絡してください。

茨城県高圧ガス保安協会 笠間支部(LPG保安センター内) ☎0296-72-5084